

## 02

川西市地域分権推進事業 ニュースレター

## 第2回地域夢・未来カフェ in 清和台・清和台南

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域分権制度についての意見をいただくため、「第2回地域夢・未来カフェ in 清和台・清和台南」が開催されました。

日時：2013年1月21日（月）10:00～12:00

場所：第2自治会館

参加人数：市民27名＋市WGメンバー2名

## 当日のスケジュール

- 10:00 開会
- 10:05 地域分権制度について
- 10:15 スケジュール説明・ふりかえり
- 10:25 イントロ（川西クイズ）
- 10:35 テーブルワークの説明・事例紹介
- 11:40 テーブルワーク（活動案の検討）
- 12:00 閉会

## スケジュール説明～イントロ(川西クイズ)

はじめに、政策推進室の石田室長から、地域分権制度の論点について説明がありました。その後、第1回カフェのふりかえりを行い、今回からは4つのテーマ案に基づき、グループごとに具体的な活動案を検討していくことを確認しました。また、テーブルワークに入る直前には、イントロダクションとして、清和台・清和台南小地域の状況に関するクイズが3問出題され、地域の状況を共有しました。



## 前回話し合われ決定したテーマ

- Aグループ：地域の拠点づくりについて
- Bグループ：地域の環境保全について
- Cグループ：子どもや高齢者などの居場所づくりについて
- Dグループ：安心・安全や利便性について

## Aグループの取組例

## ◎地域の拠点づくりについて

- ⇒ ガーデンモール等と連携した地域づくり
- ⇒ 地域による公民館運営
- ⇒ 地域コミュニティの新たな仕組みづくり

## Bグループの取組例

## ◎地域の環境保全について

- ⇒ 公園でのプログラムづくり
- ⇒ 岩根山のPRと活用
- ⇒ 地域主体の環境保全活動

## Cグループの取組例

## ◎子どもや高齢者などの居場所づくりについて

- ⇒ コミュニティカフェの設置
- ⇒ 世代間交流プログラムの開発
- ⇒ 市民が先生になる放課後プログラム

## Dグループの取組例

## ◎安心・安全や利便性について

- ⇒ 地域防災マップの作成
- ⇒ 高齢者等への見守り活動の充実
- ⇒ 地域によるコミュニティバスの運行

## テーブルワーク

テーブルワークでは、はじめにファシリテーターから、それぞれのテーマに即したいくつかの事例紹介がありました。その後、活動メニューの検討をはじめ、メニューがある程度決まったグループは、活動をより具体的にするための話し合いを進めました。どのグループでも、閉会時間ギリギリまで活発な議論が行われました。



### ◎各グループの主な意見

#### Aグループ：地域の拠点づくりについて

- ガーデンモールの現状…清和台の中心 ・以前はおしゃれな店が多かった ・今は目的がないと立ち寄りにくい
- ・賃料が高い、安くしてほしい ・通りから店の中が見えない ・本屋や文具店がない ・駐車場が暗い
- ガーデンモールはこうなってほしい…フラットに入れる店 ・居酒屋がほしい ・人が集える場所
- ・ちょっと座って話ができるスペース ・子どもが遊べる空間 ・イベントスペース ・多世代交流の場
- ・算数教室（子ども＋高齢者） ・自治会の事務局 ・福祉・医療の共同の待合室 など

#### Bグループ：地域の環境保全について

- 利用してほしい人…高齢の方も公園を使えるようにしたい ・非自治会員も含めて考える
- 公園…ホタルが出るところがある ・どんどまつりなどで使用する ・親水公園や水に近づく場所がほしい
- まちなか…楽しく散歩できるようにする ・オープンガーデン ・自然、緑地、公園、川とつなげて考える
- 周辺…遊休農地の活用、放置竹林の問題 ・若い人を呼び込む ・土地を自治会で借りてみんなで耕すしくみ
- 岩根山…頂上まで登りやすい ・やぶを切って見晴らしをよくしたい ・道標、案内があればもっとよい など

#### Cグループ：子どもや高齢者などの居場所づくりについて

- 現在の地域行事…餅つき大会 ・スポーツ21 ・ふれあいサロン ・放課後子ども教室 ・登下校の見守り
- 活動を充実させるために…行事内容を見直す ●広報…自治会員以外への広報 ・特に子育て世代に向けて
- ・活動メリットをPRする ・清和台ホームページを魅力的にする ・メルマガを活用する
- 予算…繰越しができるようにしてほしい ・確実に地域に予算がほしい ●担い手…誰でもできて楽しく
- 活動場所…商業施設の空き店舗の利用許可がほしい ●まとめ…既存の活動人口は多い
- ・活動人口増加に向けたPR ・活動しやすくするための仕組みづくり（予算、手続き） など

#### Dグループ：安心・安全や利便性について

- コミュニティバス…青パトをバスに利用する ・循環ルートで見守りをする ・安全、安心な地域の足とする
- 運行…ブロック別で無償 ・65歳以上は免許取りあげなども検討 ・運行費用をどうするか？
- ・地域の自主運行やタクシー、バス会社の委託運行も検討 ・福祉施設やNPOも活用
- 仕組み…主体は地域 ・車両は自治会が購入（6人乗りの小型） ・運転者は地域の方が行う
- ・ルートは7自治会を網羅 ・時間は8時～17時 ・高齢者50円、一般100円 ・予約はTELしてもらおう
- マップづくり…自主防災組織と連携して防災マップをつくる など

